

南砺市西太美公民館

◆事業の目的

当地域は山や川に恵まれた自然豊かな場所だが、普段の生活ではその中で遊ぶ機会が乏しくなり、魅力がわからない子どもたちも多い。地域の中で3世代交流をはかりながら、自然の不思議、素晴らしさなどを感じとってもらいたい。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月22日(日)	さつまいもの苗植え・看板作り	南砺市才川七(地域内)	40名
7月23日(土)	夏の野山の自然散策	南砺市立野原	58名
10月9日(日)	さつまいも掘り・収穫祭	南砺市才川七(地域内)	41名

◆事業の様子

☆ さつまいもの苗植え・看板作り

あいにくの雨天のため、苗植えは中止となりましたが、公民館内で地元のお年寄りからさつまいものしくみ・育ち方・栽培方法などを教えてもらい、実際に苗を触ってみたりして観察しました。初めて見る子どももたくさんいてとても勉強になったようです。引き続き、畑に建てる看板を製作しました。講師の指導のもと、一人一人が分担して切ったり貼ったりして、とても立派な看板ができました。



☆ 夏の野山の自然散策

桜ヶ池周辺にて南砺市自然解説員の説明を受けながら、自然散策を行いました。子どもたちは桜ヶ池の歴史や地形、色々な植物や珍しい昆虫の説明を熱心に聞いていました。触ってはいけない植物、刺されると危険な虫などの話もあり、大人も大いに勉強になったようです。



☆ さつまいも掘り・収穫祭

5月に植えたさつまいもが立派に育ちました。お世話をしていただいたお年寄りたちと芋掘りをしました。大豊作で、子どもたちは大歓声をあげながら一生懸命掘り、大きさや形くらべをしていました。その後、とれたさつまいもを使いお母さん達とスイートポテトや芋きんつばを作り、お世話をして下さった地元の方や自然の恵みに感謝しながら、みんなでおいしくいただきました。



◆事業の成果と課題

子どもたちは地域の豊かな自然の中での活動で、地元の良さをあらためて感じたようです。また3世代交流を通して、色々な人のお世話になりながら、子どもたちはその一員として自分なりに出来ることを学んだように思えます。子ども同士、お互い協力しながら作業を進めていたのが印象的でした。